

第25期島根県社保協 第1回幹事会報告

日 時：2023年5月18日（木）14時～15時40分

場 所：松江生協病院別館4階組合員ルーム

参加者：高取、石田、足立、石野、片寄、河津、高麗、舟木、光谷、吉井、荒木→近藤(代理)、小村、塩毛、大国、平田 ※下線は欠席（15人中7人出席）

1. 報告事項

1) 前回会議報告

2) 主な行動日程

- 5月18日（木）保険証廃止やめて国会内集会
- 22日（月）介護保険制度の改善を求める請願署名提出国会内集会
- 24日（水）子ども医療全国ネット署名提出行動
- 6月5日（月）75歳以上医療費窓口負担2割化反対署名提出行動
- 6日（火）介護7団体団体署名第1回提出行動
- 8日（木）軍事費の拡大ではなく社会保障の充実を求める国会内決起集会
- 7月5日（水）中央社保協 第67回全国総会
- 16日（日）国保改善運動学習交流集会

3) 構成団体の活動報告

島根民医連：署名は、憲法改悪を許さない4,400筆、子ども医療費無料1,200筆、保険でよりよい歯科医療1,100筆、健康保険証廃止するな700筆の到達。健康保険証廃止するなは新たなチラシが大量に届いたので、宣伝に活用する。大軍拡・増税を許さない署名も取り組み始めた。ナースアクションで看護師増やせの署名も取り組んでいる。物価高騰に対する地方創生臨時交付金が7,000千億円増額されたことに伴い、医療機関、介護事業所へ財政支援を行うよう県へ要請を行う。今年の原水禁世界大会は広島へ15人を目標に参加を計画している。

保険医協会：保険証廃止するな署名は685筆を提出した。この署名は会員の反応がよく多く集まった。マイナカードはトラブルが多く紙の保険証は無くせないと思う。次はレセプトのオンライン請求が義務化されようとしており、抗議声明を出した。その次は電子カルテの義務化も狙われている。医療を成長戦略に組み込もうとしている。物価高騰の臨時交付金は県知事へ要望書を提出した。最近5類変更に伴う情報提供や相談対応が中心になっている。費用負担が発生しコロナ検査の拒否事例が出ている。

年金者組合：年金裁判は高裁で敗訴となり最高裁へ上告して受理された。5/22(月)に最高裁の大法廷での審理を求めて最高裁判所を包囲する「人間の鎖」行動に参加する。6/9にも最高裁への要請行動を行う。低年金の問題について年金支給日に宣伝行動を行っている。出雲市へ加齢性難聴者への補聴器購入補助の請願を行ったが否決された。

島商連：来週、松江市の国保運営協議会の傍聴を初めて行う。傍聴する人は何年もいなかったとのこと。今年度の予算を見ると傷病手当の額が昨年より増えていた。インボイス制度が今年10月から始まる予定だが、世間にはあまり知られていないので、山陰中央新報の「こだま」欄へ投稿している。

松江生健会：今年、当事者を含め会員が4人増えたので、生活保護法の学習機会を増やしていきたい。今週、機関誌「そよ風」を発行した。新聞読者は105人。コロナ禍で特例貸付が一気に増えたが、今年1月から返済が始まっている。厚労省は返済困難な人へ返済猶予期間の延長や返済免除は県社協の会長の職権できるという通達を今月、出した。

2. 協議事項

1) 第50回中央社保学校について

日 時：2023年9月16日（土）～17日（日）

場 所：岡山・勤労福祉センター（岡山参加のみ）、県外参加者はオンライン

学校長：安達克郎先生

テーマ：「権利はたたかう者の手にある」～朝日訴訟の精神をあらためて学び、暮らしにかそう～

その他：実施要項、チラシは6月運営委員会にて確認する。

- ・中国ブロックの岡山開催で記念すべき50回目の開催でもあるため、例年より多くの人に参加いただくよう各団体をお願いした。

2) 自治体キャラバンについて

5月 市町村アンケート送付

7月 市町村アンケート回収

9月 自治体要望書の確認と送付

10月 自治体要望書の回収

11月～12月 自治体訪問と懇談

- ・市町村アンケートの内容について協議した。いただいた意見で加筆修正し各市町村へ送付することにした。

- ・アンケート送付日：2023年5月22日の週

- ・アンケート回収日：2023年7月7日（金）

次回の予定 2023年 7月20日（木）14時～16時
事務局会議 2023年 7月13日（木）14時～15時